



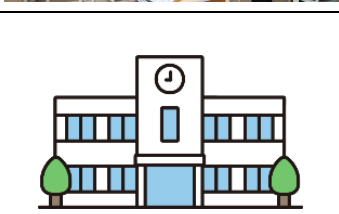
2025年度上期 金融経済教室開催状況について

東邦銀行（頭取 佐藤 稔）は、2025年度上期（4月～9月）において、福島県内の小学校（3校）、中学校（1校）、高校（5校）、短期大学（1校）、社会人（1団体）、子ども食堂（1団体）を対象に、「銀行の役割」「金融・経済の仕組み」「お金との付き合い方」などをテーマとした金融経済教室を開催しましたのでお知らせいたします。

当行では、お客さまのゆたかな暮らしづくりのお手伝いとして、福島未来を担う子どもたちや学生、社会人、シニア層など幅広い世代を対象とした、金融知識向上のための金融経済教室を随時開催しております。当行の取組内容やお申込み等につきましては、[こちら](#)よりご覧ください。

記

時期	対象	内容	開催の様子
5月	郡山女子大学短期大学部 （郡山市）1年生 約80名	【出前授業】 ・銀行の役割 ・家計管理・ライフプランニング ・キャッシュレス決済の利用方法と注意点 ・資産形成の必要性 ・金融トラブル	
	高等学校教育研究会相双支部家庭科教員（原町）7名 ※事務局：原町高校	【出前授業】 ・ライフプランニングの考え方 ・シミュレーション体験 ・資産管理の方法 ・金融商品の種類 ・NISA、iDeCoの制度概要	
6月	福島県立光南高等学校 （矢吹町）1年生 201名	【出前授業】 ・銀行の役割 ・家計管理・ライフプランニング ・キャッシュレス決済の利用方法と注意点 ・資産形成の必要性 ・金融トラブル	
	白河市立釜子小学校（白河市） 「白河市共同連携 東・表郷・白河南中学校区 実践グループ」の教職員 8名	【コンプライアンスセミナー】 ・東邦銀行における不祥事対策の取組み ・金融犯罪の現状と対策	
	相馬市立大野小学校 （相馬市） 児童5・6年生 約60名 1～6年生の保護者 約40名	【PTA主催】 ・銀行の役割 ・オンラインゲーム等への課金トラブルと注意点 ・新紙幣のひみつ・ユニバーサルデザイン	

6 月	郡山市立郡山第五中学校 (郡山市) 2 年生 162 名	【職業講話】 ・銀行業務について ・SDGs への取り組み ・DX業務の紹介	
7 月	福島県立本宮高等学校 (本宮市) 2 年生 6 名、3 年生 9 名 教員 2 名	【探究】 ・キャッシュレス決済の現状や必要性、注意点 (クレジットカードなど) ・ローンの種類、利用方法と注意点	
	福島県立光南高等学校 (矢吹町) 2 年生 182 名	【出前授業】 ・銀行の役割 ・家計管理・ライフプランニング ・キャッシュレス決済の利用方法と注意点 ・資産形成の必要性 ・金融トラブル	
	I P P O - I P P O (須賀川市) 稲田学園の児童 1~9 年生 35 名	【子ども食堂支援】 ・銀行の役割 ・SDGs 教室 ・新紙幣の偽造防止対策	
	就労移行支援事業所ディー キャリア福島オフィス (福島市) 就労移行支援事業所利用者 20 名	【出前授業】 ・家計管理 ・貯蓄の方法 ・東邦銀行関連会社 (とうほうスマイル) について	
9 月	いわき市立赤井中学校 (いわき市) 2 年生 35 名	【職業講話】 ・銀行の役割 ・東邦銀行について ・地元で働く先輩の経験談	
	福島県立会津高等学校 (会津若松市) 2 年生の保護者 約 100 名	【進路講演会】 ・進学に関わる資金について (必要な資金や奨学金、教育ローンの種類など)	
	南会津郡下郷町立檜原小学校 (下郷町) 檜原小学校の教職員 12 名	【コンプライアンスセミナー】 ・東邦銀行における不祥事対策の取り組み ・金融犯罪の現状と対策	

関連する SDGs



東邦銀行グループでは、『サステナビリティ宣言』を制定し、グループ全体で地域経済の活性化や社会的課題の解決に向けた取り組みを通して“地域社会に貢献する会社へ”を目指しています。

東邦銀行

以 上